

科目名	特別研究	英文表記	Advanced Research	平成23年7月13日		
科目コード	6301					
教員名：メディア情報工学科全教員 技術職員名：なし				修正		
対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間
創造システム工学専攻・情報工学コース	専1	必	履修	6単位	実験	通年
目標及び評価方法	目標項目		評価方法及びその割合			
	①情報工学に関する基礎知識や技術を応用し、研究テーマに対して計画的かつ自主的に調査、実験、データ収集することができる。また、調査や実験で得られた結果を分析し、議論・考察することができる。これらの内容について日本語で“発表”できるプレゼンテーション能力を養う。		①特別研究中間発表会における発表および質疑応答の内容で評価する（20%）			
②研究背景、実験内容、実験結果、考察を論述できる論文作成能力を養う。		②特別研究中間報告書の内容で評価する（80%）				
高専目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	
	○	◎	○	○	全プログラム	
授業概要、方針、履修上の注意	JABEEプログラム教育目標				B-1,B-2,B-3,C-4	
	指導教員のもとで個別に研究に取り組む。研究背景の理解、テーマの設定、問題解決のための研究計画立案、研究遂行、報告書・プレゼンテーションによるまとめを行い、技術者・研究者としての基礎を学ぶ。研究期間は2年間とし、1学年においては研究の基礎から中間段階まで取り組み、2学年において研究を完成させる。研究の進捗状況報告を特別研究中間発表会および特別研究中間報告書によって行う。					
教科書・教材	テーマ毎に担当教員が提示する					
授 業 計 画						
回次	授 業 項 目	時間	授 業 内 容		予 習 項 目	
1	研究分野の基礎知識習得	9	研究の背景、基礎知識などの学習			
2	研究計画の立案	6	研究計画の立案			
3	文献調査	15	研究分野の文献調査			
4	データ収集・考察	147	実験、システム開発、解析等による研究データの収集と考察			
5	口頭発表会	3	研究の進捗状況や今後の展望について口頭発表を行う			
学習時間合計		180	実時間		150	
学修単位における自学自習時間の保証（レポート頻度など） 記入不要→この科目は履修形態のため、この欄の記入は不要						

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。（50分＝1、100分＝2）